

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 転におすすめ |
|-----|--------------------------------------|---------------------------|--|------------------|
| 1 | 国の予算・国土交通省の予算 | 高校生以上 | 国土交通省は主に社会資本や交通体系を整備するための仕事をしていますが、その裏付けとなる予算について、国全体の予算の動向を含めて説明します。 | |
| 2 | 公共事業の評価について | 大学生、社会人 | 国土交通省の事業評価制度の概要等を紹介いたします。 | |
| 3 | 建設マネジメントにおける課題と対応について | 行政関係者、大学生等 | 公共工事の施工確保対策や建設生産システムの省力化・効率化・高度化に資する取組みなど、建設マネジメントにおける課題とこれまでの対応を総括的に説明します。 | |
| 4 | 技術力評価による入札・契約の推進～総合評価落札方式の実施方法を中心として | 行政関係者 | 平成17年度より国土交通省で実施している総合評価落札方式(技術提案評価型、施工能力評価型)について、その具体的手続等について解説します。 | |
| 5 | CALS/ECについて | 発注機関、建設業関連団体 | CALS/ECの全体概要、国土交通省としての取り組み(CALS/ECアクションプログラム等)、現時点における進捗状況について紹介する。 | |
| 6 | 公共工事における新技術活用システムについて | 発注機関、建設業関連団体 | 民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用・評価し、技術開発を促進していくためのシステムである「公共工事における新技術活用システム」について紹介する。 | |
| 7 | 総合防災情報ネットワークについて | 全ての層に対応 | 国土交通省専用通信網の概要とそれを利用した、関係機関等との災害時の取組について紹介する。 | |
| 8 | 公共工事におけるグリーン調達 | 全ての層に対応 | 公共工事における環境負荷低減施策の推進を目指し、国土交通省で行っているグリーン購入法の取り組みを紹介する。 | |
| 9 | 公共工事の適正な施工体制の確保 | 全ての層に対応 | 公共土木工事における監督、検査、工事成績評定等の取り組みを紹介する。 | |
| 10 | 公共工事の品質確保の促進 | 全ての層に対応 | 「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が改正され、全ての公共工事の発注者に共通の指針である「発注関係事務の運用に関する指針(運用指針)」が策定されるなど、昨今益々重要となっている現在及び将来にわたる公共工事の品質確保について、発注者として取り組むべき事項等をわかりやすく説明します。 | |
| 11 | 運輸安全マネジメント制度について | 運輸事業者関係者、NPO、大学、行政関係者等 | 運輸の安全性の向上を図るために平成18年より新たに開始した、「運輸安全マネジメント制度」を紹介いたします。運輸事業者が構築する安全管理体制を評価する当制度の概要、取組状況等についてお話します。 | |
| 12 | 運輸の安全を守っていくためには? | 高校生以上 | 鉄道、バス、船、飛行機等の乗り物の安全性をどうやって確保しているのか、そのために国はどのようなことに取り組んでいるのかについてお話します。 | |
| 13 | 官庁営繕における事業評価システム | 行政関係者 | 官庁営繕事業の効率性及び実施過程の透明性の一層の向上を図るため、平成10年度から導入した事業評価システムの概要を紹介する。 | |
| 14 | 地域と連携した官公庁施設の整備 | 社会人、行政関係者 | 地域と連携した国公有財産の最適利用や魅力と賑わいのあるまちづくりや寄与するシビックコア地区整備制度の活用等、地域と連携し、まちづくりに貢献するような官庁施設の整備の方策について、実例を交えて解説します。 | |
| 15 | BIMガイドライン | 全ての層に対応 | BIMガイドライン(官庁営繕事業の設計業務又は工事において受注者の自らの判断でBIMを利用する場合や技術提案に基づく技術的な検討を行うにあたってBIMを利用する場合等に適用。)について紹介いたします。 | |
| 16 | 官庁施設のPFI事業 | 行政関係者 | PFI(Private Finance Initiative)手法を活用して官庁施設の整備等を行う際の発注者としての検討事項や留意事項を、中央合同庁舎第7号館整備等事業のノウハウをまとめた「官庁施設のPFI事業手続き標準」に基づき紹介いたします。 | |
| 17 | 建築設計の品質確保(設計者選定、業務成績評定) | 地方自治体等公共建築設計業務発注機関、設計者団体等 | 建築設計の品質確保の取組としての設計者選定(プロポーザル方式等)や業務成績評定に関して、取組内容や基本的な考え方を説明する。 | |
| 18 | 官庁施設の耐震対策 | 全ての層に対応 | 官庁施設が地震災害時において必要とされる機能を確保するため、目標耐震性能の考え方や既存施設の耐震診断、耐震改修方法について紹介する。 | |
| 19 | 公共建築工事の工事監理業務 | 地方自治体等公共発注機関、建設業関連団体 | 工事監理業務委託について、国土交通省が実施している方式を紹介するとともに、工事監理業務の定義や委託方式の基本的な考え方について説明する。 | |
| 20 | LCEM(ライフサイクルエネルギーマネジメント)手法 | 行政関係者、社会人、大学生 | 施設のライフサイクル(企画、設計、施工、維持管理、改修、解体)を通じて、空調システムの省エネルギー性能の分析・評価を実施するためのLCEM(ライフサイクルエネルギーマネジメント)手法について紹介いたします。 | |
| 21 | 官庁施設における地球温暖化対策の推進 | 行政関係者、社会人、大学生 | 官庁施設における地球温暖化対策として、環境負荷低減に資する技術を活用し、環境に配慮した施設整備を推進している。その取組について紹介する。 また、循環型社会の形成や、政府実行計画に基づく技術的支援などの取組についても合わせて紹介する。 | |
| 22 | 官庁施設の適正な保全 | 行政関係者、建設業関連団体等、大学生以上 | 膨大なストックの官庁施設について、安全性及び執務環境の確保、ストックの長期的耐用性の確保、ライフサイクルコストの低減、環境負荷の低減等に寄与するため、官公法等に基づく保全に関する基準の整備、点検その他保全業務を適正に推進するための施策について説明する。 | |
| 23 | 官庁営繕関係技術基準 | 行政関係者 | 国土交通省は、官庁施設の品質・性能の確保のために様々な技術基準を制定することで、政策課題や社会のニーズに適切に対応することとしており、これら技術基準の意義・目的や技術基準の内容について説明します。 | |
| 24 | 官庁施設の顧客満足度調査 | 行政関係者 | 顧客重視の観点から、取り組んでいる顧客満足度調査の概要を紹介いたします。 | |
| 25 | 公共建築物における木材の利用の推進 | 全ての層に対応 | 「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や公共建築物における木材の利用の推進に向けた国土交通省の取組について紹介いたします。 | |
| 26 | 営繕工事における入札契約制度 | 行政関係者、建設業関連団体等 | 国土交通省官庁営繕部で実施している工事の入札契約方式について紹介いたします。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|--------------------------------|----------------------|--|------------------|
| 27 | 官庁施設の長寿命化(インフラ長寿命化計画(行動計画)) | 行政関係者、社会人、大学生以上 | 「インフラ長寿命化計画(行動計画)」を中心に、国の建物(官庁施設)における長寿命化の取組について説明します。 | |
| 28 | 公共建築工事の円滑な施工確保 | 行政関係者、建設業関連団体等 | 円滑な施工確保対策及び改正品確法に基づく官庁営繕の取組について『営繕積算方式』活用マニュアルなどを紹介いたします。 | |
| 29 | 営繕積算方式 | 行政関係者、建設業関連団体等 | 「営繕積算方式」は、現場実態に応じた共通仮設費の積上げ等を適切に行い、適正な予定価格の設定、施工条件の変更や物価変動等を適切に対応する方法で、公共建築工事の円滑な施工確保対策に有効な手法であることを説明します。 | |
| 30 | 官庁施設の保全に関する技術基準 | 行政関係者、社会人、大学生以上 | 老朽化する建築物が増加する中、適正な保全を確実に実施していくことが求められています。国の建物(官庁施設)で行っている保全に関する技術基準について説明いたします。 | |
| 31 | 官庁施設の津波防災診断指針 | 地方自治体等公共発注機関 | 津波に対する官庁施設の機能確保状況等を確認する津波防災に係る診断の標準的な方法を定めた「官庁施設の津波防災診断指針」について紹介します。 | |
| 32 | 営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案) | 地方自治体等公共発注機関、建設業関連団体 | 発注者と受注者間の適切な設計変更・手続き等を実施するための「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について説明する。 | |
| 33 | 国土交通省重要施策について | 全ての層に対応 | 国土交通省が取り組む重要施策について、わかりやすく説明します。 | |
| 34 | 国土交通白書について | 全ての層に対応 | 国土交通白書を使用し国土交通行政の動向をお伝えします。 | |
| 35 | これからの社会資本整備について | 行政関係者、大学生、社会人 | 社会資本が直面する課題を踏まえ、これからの社会資本整備について、国際比較や我が国の取り組みを紹介しつつ、今後の視点をわかりやすく説明します。 | |
| 36 | 生活環境のバリアフリー・ユニバーサルデザイン | 行政関係者、福祉関連団体、障害者団体等 | バリアフリー法を中心に高齢者、障害者等だれもが安全・安心に生活できる環境のためのハード・ソフト両面に係る国の施策について解説します。 | |
| 37 | 公共交通機関のバリアフリー化について | 全ての層に対応 | 公共交通機関のバリアフリー化について、その現状をわかりやすく解説します。 | |
| 38 | 国土交通省における地球温暖化問題への対応 | 全ての層に対応 | 地球温暖化問題に対して、運輸部門や社会資本整備部門等について国土交通省ではどのような取組を行っているのかをわかりやすく説明します。 | |
| 39 | 国土交通省における環境への取り組み | 全ての層に対応 | 地球温暖化対策、自然との共生、循環型社会の形成等、国土交通省が行っている環境への取り組みを幅広く紹介します。特に受講者の興味がある取り組みについては具体例を交えてわかりやすく説明します。 | |
| 40 | 国土交通省におけるエコドライブの普及・促進対策 | 全ての層に対応 | CO2排出削減対策の一つとして期待されている「エコドライブ」の概要と、国土交通省におけるエコドライブの普及・促進に関する取り組みを説明します。 | |
| 41 | 海洋汚染防止に関する国際的な取り組み | 高校生以上 | 船舶からの油流出事故や、海洋に有害な物質等による海洋汚染の防止に関する、IMO(国際海事機関)を中心とする国際的な取り組みを紹介します。 | |
| 42 | 国土交通省におけるPPP/PFI推進に向けた取り組みについて | 地方公共団体、民間企業関連団体 | 「PPP/PFIの抜本改革に向けたアクションプラン」を受け、厳しい財政状況の中で民間資金の活用を拡大し、真に必要な社会資本の整備及び維持管理等を着実に進めていくため、コンセッション方式等新たなPPP/PFI手法の活用と具体的な案件形成を推進しています。ここでは、その最新の取り組み状況について紹介します。 | |
| 43 | 災害に強い物流システムの構築 | 大学生以上 | 東日本大震災では、多くの民間の物流施設で荷崩れや電源・通信手段の喪失により機能不全が発生したことで、物流が停滞し復旧・復興に大きな影響を及ぼしました。また、全国から送られてくる支援物資の集積拠点として民間の物流施設の活用が不可欠であることが明らかになりました。このような教訓を踏まえ、サプライチェーンの早期機能回復の確保や、円滑かつ迅速な支援物資物流の確保等を実現するための、災害に強い物流システムの構築に関して説明します。 | |
| 44 | 物流政策の現状と展望 | 大学生以上 | まず「物流」の意義と「物流」を取り巻く近年の情勢変化を確認した上で、物流効率化や新技術の活用など今まさに立案・推進している物流政策を、2017年7月に閣議決定した「総合物流施策大綱(2017年度～2020年度)」に沿って説明します。 | |

国土交通本省出前講座一覧

平成30年9月3日現在

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 転におすすめ |
|-----|---------------------------------------|--|---|------------------|
| 45 | 「物」が「流」れるってどういうこと? | 小学生以上 高校生以下 | 「物流」について考えたことはありませんか? 実は、毎日過ごしているアタリマエの生活は「物流」無しにはあり得ません。「物流」とは何か、どんな役に立っているのか、「アタリマエの生活」を過ごすために国はどんなことをしているのか。物流政策の担当者が、具体例を交えながらわかりやすく説明します。 | |
| 46 | グリーン物流の推進 | 大学生以上 | CO2排出量削減等の環境対策は喫緊の重要課題であり、物流分野についてもさらなる推進が必要です。荷主や物流事業者など関係者における環境にやさしい物流(グリーン物流)の重要性についての認識の共有と交流を促進する「グリーン物流パートナーシップ会議」等、グリーン物流の実現に向けた政策を説明します。 | |
| 47 | グローバルサプライチェーンの深化に対応した物流施策の推進 | 大学生以上 | グローバルサプライチェーンが深化し、製造業、流通業等我が国産業のアジア諸国への進出にあわせて、我が国の物流企業は海外進出を加速化させております。このような状況を踏まえて、我が国物流システムの海外展開の推進等グローバルサプライチェーンの深化に対応した物流施策について説明します。 | |
| 48 | 手ぶら観光の推進 | 大学生以上 | 国土交通省では、日本の優れた宅配サービスを活用し、空港・駅等での荷物の一時的預かりや、次の目的地あるいは海外の自宅等への荷物の配送を実現することで、訪日外国人旅行者に対し手ぶらで快適な旅行環境を提供する「手ぶら観光」を推進しております。「手ぶら観光」の推進を中心に、訪日外国人旅行者の受入環境整備について説明します。 | |
| 49 | 土木工事標準歩掛・機械経費について | 発注機関、 行政関係者 (特に地方公共 団体)、 建設業関連団体 | 国土交通省が発注する工事の予定価格の算出は、施工パッケージ型積算方式により実施していますが、積算が簡素化され、積算の根拠や考え方の理解の不足がみられます。昨今、維持修繕工事等複雑な積算が増加しており、適切な積算を行うには根拠となる土木工事標準歩掛の理解が不可欠である為、積算の根拠や考え方について説明します。 | |
| 50 | インフラを活用した地域づくり | 全ての層に対応 | 自立的な参加と連携のもと、誇りに思える魅力ある地域づくりに向けて、インフラツーリズムなど、行政が支援する方法についてわかりやすく解説します。 | |
| 51 | 建設事業とリサイクル | 大学生、社会人 | 不法投棄の原因の一つとなっている住宅等の解体の際に発生する廃棄物のリサイクル推進など循環型社会の構築に向けた建設リサイクルの状況などをわかりやすく解説する。 | |
| 52 | インフラのメンテナンスに関する取組 | 全ての層に対応 | 社会資本の戦略的な維持管理・更新を進めるための地方公共団体への技術的支援、情報の見える化などの取組状況をご紹介します。 | |
| 53 | 国土交通省におけるITの取り組みについて | 地方公共団体、 民間企業関連団 体 | 国土交通省は、世界最先端のIT(Information Technology)国家実現を目指す政府の一翼を担っています。ここでは、政府のIT戦略等に從って進めている様々な取り組みについて紹介します。 | |
| 54 | オンライン申請について | 全ての層に対応 | 国土交通省における申請・届出等手続きの電子申請に係る取組について説明します。 | |
| 55 | 国土交通省の生物多様性保全への対応 | 全ての層に対応 | 生物多様性保全の要請に対して国土交通省ではどのような取組みを行っているのかを幅広く紹介・説明します。 | |
| 56 | 地域公共交通の活性化・再生について | 全ての層に対応 | 地域公共交通の活性化・再生の際に活用できる法律・支援制度や、地域公共交通の活性化・再生に関する取組事例について説明します。 | |
| 57 | 国会等の移転について | 全ての層に対応 | パンフレット等を使用し、国会等の移転(首都機能移転)に関するこれまでの経緯や移転の意義等について説明します。 | |
| 58 | 日本の国土計画について | 行政関係者、大 学生、社会人等 | 日本の国土計画について、その制度や過去及び現在の取組など幅広く紹介します。 | |
| 59 | 国土利用計画(市町村計画)について | 行政担当者 | 国土利用計画(市町村計画)の概要や、策定プロセス、活用事例をご紹介します。 | |
| 60 | これからの時代の地域づくりについて(人口減少下における国土管理の視点から) | 行政担当者 | 人口減少下における国土管理上の課題をふまえた地域づくりについて、取組事例をご紹介します。 | |
| 61 | 豪雪地帯対策の概要について | 全ての層に対応 | 豪雪地帯における現況と対応状況等についてわかりやすく説明します。 | |
| 62 | 離島振興の現状と今後の方向性について | 行政関係者 | 離島振興対策実施地域の現状や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。 | |
| 63 | わかりやすい半島振興 | 中学生以上、社 会人、行政関係 者等 | 半島地域の現況や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。 | |
| 64 | 地理空間情報の活用推進について | 行政関係者、社 会人、大学生 | 地理空間情報を高度に活用する社会(G空間社会)の実現にむけた政府の取組や、様々な分野・地域における地理空間情報を活用した取組を紹介します。 | |
| 65 | 多様な主体の協働による地域づくり活動の支援 | 全ての層に対応 | 多様な主体の協働による地域づくり活動の推進方策についてわかりやすく説明します。 | |
| 66 | 「小さな拠点」について | 全ての層に対応 | 「小さな拠点」の考え方や現在の取組などについてわかりやすく説明します。 | |
| 67 | 建設業の現状と課題 | 全ての層に対応 | GDPの約1割、全就業人口の約1割を占める我が国建設産業の現在抱える問題点及び今後のあり方について解説します。 | |
| 68 | わかりやすい建設業 | 中学生以上 | 建設業・建設工事に関する素朴な疑問にお答えします。 | |
| 69 | 日本の入札・契約制度 | 大学生以上 | 最近大きく改正された入札制度について、競争性の確保と確実な施工の高立のための取り組みを中心に説明します。 | |
| 70 | 地価動向について | 社会人 | 地価公示、主要都市の高度利用地価動向報告(地価LOOKレポート)、都道府県地価調査に基づく地価動向について、詳しく説明します。 | |
| 71 | 都市におけるエリアマネジメントの推進 | 全ての層に対応 | 「エリアマネジメント推進マニュアル(http://tochi.mlit.go.jp/itumu-jirei/areamanagement-manual/)」について代表事例及び最新の動向に触れながら、わかりやすく説明いたします。 | |
| 72 | 公共用地取得の際の問題点と施策について | 社会人 | 公共事業のために必要な用地を取得する際に、どのような問題が生じるのか、そのための施策として何を講じているのか等をご紹介します。 | |
| 73 | 歴史・文化資産を活かしたまちづくりについて | 全ての層に対応 | 平成20年に制定された歴史まちづくり法の概要や、文化財を中心とした地域の歴史・文化資産を活かしたまちづくりに関する全国各地の取組事例を紹介します。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|--------------------------------------|-----------------------------|--|------------------|
| 74 | テレワークの推進 | 全ての層に対応 | 大都市圏への一極集中是正、地域活性化の推進、ワーク・ライフ・バランスの実現等に寄与するテレワークの推進方策等について紹介します。 | |
| 75 | 環境に配慮したまちづくり | 大学生、社会人 | 地球規模の環境問題と都市環境。緑の整備、省エネ、資源のリサイクル、自然エネルギーの利用、ヒートアイランド現象の緩和。都市環境整備の事例。 | |
| 76 | 復興まちづくり・復興事前準備 | 行政担当者 | 東日本大震災からの復興まちづくりの経験を踏まえた津波被害からの復興まちづくりガイダンスや、災害から早期に復興するための復興事前準備について紹介します。 | |
| 77 | 都市の再生に向けた官民連携によるまちづくり | 行政担当者 市民等 | 都市の再生に向けた官民連携によるまちづくり等に関する仕組みとその事例等についてご説明します。 | |
| 78 | 都市地下空間の活用 | 全ての層に対応 | 行政担当者や市民を対象に、都市地下空間の活用や地下街整備のための基本的枠組み、事業手法、事例等を交えて、都市地下空間の活用のあり方について説明する。 | |
| 79 | 人と物の流れを考える 都市交通問題に対する調査とその活用について | 全ての層に対応 | 大都市の再構築、地方都市の再生に向けて人流・物流への対応が重要な課題となっています。土地利用と交通の関係、交通需要マネジメント、物流対策など都市交通を巡る諸問題への対応を目的とした調査やその活用について、分かりやすく説明します。 | |
| 80 | 都市計画道路の話 | 全ての層に対応 | 行政担当者や市民を対象に、都市計画道路の基本的な枠組み、計画の立て方、事業手法、事例等を交えて、都市計画道路の計画の進め方について説明する。 | |
| 81 | 都市計画について | 行政関係者、 大学生、社会人 | 行政担当者や市民等を対象に、まちづくりのための基本的な枠組み、事業手法、住民参加の実例等を交えて、まちづくりの進め方について説明する。講座の具体的な内容は、対象者のニーズに応じて対応可能。 | |
| 82 | 景観法の制度活用を中心とした 良好な景観形成の取組について | 全ての層に対応 | 平成16年に制定された景観法の内容などを中心に、美しい国づくりについて説明します。 | |
| 83 | 低炭素まちづくりについて | 行政関係者、 社会人、大学生以上 | 地球温暖化対策として「低炭素まちづくり」の推進にあたり考えるべき事項や取組の基本的な考え方、考えられる具体的施策、その効果分析方法等についてご紹介します。 | |
| 84 | わかりやすい区画整理事業 | 全ての層に対応 | 都市の再生等に有効な手法である「土地区画整理事業」の仕組みについて詳しくわかりやすく説明します。 | |
| 85 | 区画整理による街なか再生 | 全ての層に対応 | 中心市街地の活性化、密集市街地の解消、土地の高度利用の推進等に有効である土地区画整理事業についてその活用方法を紹介します。 | |
| 86 | よくわかる都市再開発 | 全ての層に対応 | 都市の再構築や中心市街地活性化の有力な手法である「市街地再開発事業」の仕組みについて、最新の事例を交え、わかりやすくご紹介します。 | |
| 87 | 都市再開発による都市再生 | 全ての層に対応 | 都市再生の中心的な手法である「市街地再開発事業」について、民間活力の活用方法などの最新制度を交えご紹介いたします。 | |
| 88 | 再開発手法を活用した個性豊かな 中心市街地形成による地方都市の再生 | 全ての層に対応 | 再開発を核に、地域の拠点性・ポテンシャルと歴史・文化といった個性を活かした地方都市の中心市街地活性化の推進について説明いたします。 | |
| 89 | 交通結節点整備と都市交通の 再編 | 高校生以上 | 交通結節点整備と都市交通 様々なモードの交通が結節する駅周辺における交通処理計画の策定や事業の進め方について解説します。 | |
| 90 | 都市の再構築に向けた街路事業 | 行政関係者、 大学生、社会人等 | 都市の様々な活動を支え、市街地の骨格を形成する街路の整備が都市の再構築を進める上で果たす役割についてお話しします。 | |
| 91 | まちづくりと一体に整備する街路事業 | 行政関係者、 大学生、社会人等 中学生以上 | 街路整備は街づくりの骨格となるものです。街路整備とその周辺でのまちづくりに役立つ様々な手法などを紹介します。 | |
| 92 | 路面電車を活用したまちづくり | 中学生以上 | 近年、ヨーロッパ等を中心に復活している路面電車(LRT)について、その街づくりとの一体的な整備効果等について紹介します。 | |
| 93 | 都市交通と都市施設 | 高校生以上 | 公共交通機関でありながら道路整備の一環として整備している、連続立体交差事業・都市モレール・新交通システム等について、その整備効果等をわかりやすく解説します。 | |
| 94 | 都市公園について | 高校生以上 | 我が国の公園制度の歴史と変遷、都市公園が果たす役割、現在の公園制度の概要について説明する。 | |
| 95 | 都市公園のユニバーサルデザイン | 行政関係者 | バリアフリー法に基づく都市公園の整備の方向性、基本的考え方等について | |
| 96 | 都市公園における遊具の安全確保について | 全ての層に対応 | 都市公園における事故の状況、都市公園における遊具の安全確保に関する基本的な考え方等について説明する。 | |
| 97 | 日本の故郷・古都を守る ～京都・鎌倉・奈良・明日香～ | 全ての層に対応 | 我が国往時の政治・文化の中心地として独自の歴史的風土を形作っている京都・鎌倉・奈良、そして明日香。日本の故郷とも言える古都の歴史的風土を次世代へ引き継ぐため、これら古都の歴史的風土が、いかにして守られているのかを解き明かします。 | |
| 98 | 健康・医療・福祉のまちづくり | 大学生以上 | 今後更なる超高齢化を迎える社会の中で、多くの市民が自立的に、また必要に応じて地域の支援を得て、より活動的に暮らせるための取り組み、「健康・医療・福祉のまちづくり」についてわかりやすく解説します。 | |
| 99 | 健全な水循環系の構築 | 全ての層に対応 | 流域を中心とした一連の水の流れの過程において、人間の営みと環境の保全に果たす水の機能が、適切なバランスの下に確保されている「健全な水循環に向けた維持又は回復」のための様々な取り組みについて説明する。 | |
| 100 | 日本の水資源 | 全ての層に対応 | 我が国の水需給や水資源開発の現況、今後早急に対応すべき水を巡る課題について紹介する。 | |
| 101 | 国際的な水問題 | 全ての層に対応 | 国際的な水問題とその解決に向けた取り組みについて概説する。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|--|---------------------------|--|------------------|
| 102 | 水源地域対策について | 行政関係者、大 学生、社会人等 | ダム建設に伴う水没が生じる水源地域における影響緩和や活性化 の方策について、取り組み事例等を紹介する。 | |
| 103 | 下水道のはなし | 小学高学年から 大学生・社会人 まで | 下水道の仕組みと役割、水の循環との関わり、普及の現状等につ いて、小学生から社会人まで、対象に応じて分かりやすく説明しま す。 | ● |
| 104 | 下水道と資源・エネルギー | 全ての層に対応 | バイオマスの利活用、高度処理水の再利用、地球温暖化対策、ヒート アイランド対策など、下水道の資源・エネルギーを活用した取り組 みを紹介します。 | |
| 105 | 下水道の国際展開 | 高校生以上 | 世界的に大きな注目が集まっている水ビジネスと、それを取り巻く状 況について解説します。 | |
| 106 | 下水道による雨水対策 | 大学生、社会人 | 下水道の重要な役割の一つ、最近では、貯留したり浸透させたりして 雨水の流出を抑える対策も行っている下水道の雨水対策について 解説します。 | |
| 107 | 人口減少など地域の実状に合 わせた効率的な下水道整備手 法について | 行政関係者 | 人口減少など地域の実状に合わせた効率的な下水道整備手法など について解説します。 | |
| 108 | 下水処理水の再利用について | 全ての層に対応 | 下水処理水の再利用について、海外・国内の事例を取り上げながら、 各国における下水処理水の取扱いについて触れ、国内の先進 的な取り組みをご説明するとともに、下水処理水の再利用に関する今 後の展望についてお話しします。 | |
| 109 | 水循環・水環境と下水道 | 全ての層に対応 ～小学3、4年生 以上 | 安全でおいしい飲料水や多様な生態系の保全や身近な水辺の創 出など、水循環・水環境をめぐる様々な課題について身近な地域を 題材に、下水道を通して紹介します。 | |
| 110 | 我が国の国土と河川事業につ いて | 全ての層に対応 | 最近の河川事業の紹介とともに、国民意識や社会経済情勢等が次 く変化している今日、新しい時代に対応して展開している治水対 策などについて、幅広く紹介します。 | |
| 111 | 河川情報について | 行政関係者、大 学生、社会人等 | 記録的な豪雨により各地で深刻な被害が発生している今日、河川 情報の共有化等に関する取り組み内容について説明する。 | |
| 112 | CommonMPについて | 行政関係者、大 学生、社会人等 | さまざまな水理・水文現象の複合現象を解析するために複数の解 析エンジン(要素モデル)を同時に稼働させることができるソフトウエ アの共通プラットフォーム(CommonMP)について説明します。 | |
| 113 | 水関連災害分野における地球 温暖化に伴う気候変動への適 応策のあり方について | 大学生、社会人 | 水関連災害分野における地球温暖化に伴う気候変動への適応策 のあり方について、水管理・国土保全局における取組状況を紹介 します。 | |
| 114 | 世界の洪水などについて | 全ての層に対応 | 近年、世界で頻発している洪水被害の現状などについて紹介しま す。 | |
| 115 | 最近の治水事業の動向につ いて | 全ての層に対応 | 河川事業の枠組みと予算の状況を解説するとともに、近年の洪水 の状況や社会情勢を踏まえた今日的課題について説明する。 | |
| 116 | 都市部における洪水対策につ いて | 全ての層に対応 | 集中豪雨に対する都市部における流域と一体となった対策や首都 圏等を洪水による環境的な被害から回避するための取り組みにつ いて説明する。 | |
| 117 | 河川管理について | 全ての層に対応 | 堤防をはじめとする河川管理施設の適正な維持管理のあり方につ いて解説します。 | |
| 118 | 治水について | 小、中学生 | 洪水による被害や、生活に与える影響について、日本が洪水被害を 受けやすい地理条件であることを事例を交えて解説し、治水対策の 取り組みを紹介する。 | ● |
| 119 | 何故必要なのかーダム事業 | 全ての層に対応 | ダム事業とはどのようなものなのか。どうしてダムが必要なのか。ダ ムは暮らしの中でどのように役立っているのかを紹介する。 | |
| 120 | ダム事業の進め方 | 地方行政関係者 | ダム事業を効率的に進めるために、各事業段階において実施すべ き諸調査についてその基本的な考え方について紹介する。 | |
| 121 | ダム事業の予算、技術、評価 | 全ての層に対応 | 日本のダム事業の予算の仕組みはどのようになっているのか。ダム を造るための技術はどのようなものがあるのか。事業の見直しなど 再評価、事後評価はどのようなものかを紹介する。 | |
| 122 | ダムの技術 | 全ての層に対応 | ダムを造るための技術について | |
| 123 | 多自然川づくりの現状 | 全ての層に対応 | 河川が本来有している生き物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出 に配慮した河川整備について、その理念・技術を解説します。 | |
| 124 | 川に自然を取り戻す！自然再 生について | 全ての層に対応 | 川の自然とは何か？川の自然を守るためには何が必要なのか？具 体例をまじえてわかりやすく説明します。 | ● |
| 125 | 完成したダムのはなし | 全ての層に対応 | ダム完成後、どのような管理がされているのか？雨が降っている時 のゲート操作や通常の管理はどのようなものかを紹介しま す。また、水源地域ビジョンなどダムと地域づくりなども合わせて紹介しま す。 | ● |
| 126 | 川で遊び、川に学ぶ社会に向 けて(「子ども水辺」再発見プロ ジェクト) | 全ての層に対応 | 近年、子どもたちにとって貴重な遊び場であるとともに、自然を学 ぶ場として川の大切さが見直されています。そこで、川で楽しく安全に 遊び、学ぶことができる社会をつくるために市民団体等と連携して推 進しているさまざまな取り組みについてご紹介いたします。 | ● |
| 127 | 川の水質を良くするために | 全ての層に対応 | 河川や湖沼の水質をどのように調査し、水質の改善に向けてどのよ うに取り組むのかについて、具体例とともにわかりやすく解説しま す。 | ● |
| 128 | 川における豊かな水量の確保 にむけて | 行政関係者 | 水利権の基本的事項を説明するとともに、取水により水量が著しく 減少し、川が本来持つ環境機能が十分発揮できていない川におい て、豊かな水量を確保する施策について事例を踏まえて紹介しま す。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|-------------------------------------|----------|---|------------------|
| 155 | 住宅の性能表示と品質確保 | 全ての層に対応 | 住宅の基本構造部分の10年保証、住宅性能表示制度及び住宅専門の紛争処理機関の整備を内容とする「住宅の品質確保の促進等に関する法律」について解説します。 | |
| 156 | 建築物の安全性の確保について | 全ての層に対応 | 建築物の安全性を確保する仕組みの一つとして建築基準法があります。この制度の仕組み基準の趣旨等についての講座です。 | |
| 157 | まちをよみがえらせる市街地再開発 | 全ての層に対応 | 市街地再開発事業の基本的な仕組み、中心市街地の活性化への取組み等、先進的な事例を交えながら再開発の進め方を紹介します。 | |
| 158 | マンション政策について | 全ての層に対応 | 我が国のマンションを取り巻く状況について解説するとともに、マンション政策としての取組みについて紹介します。 | |
| 159 | 安全・安心まちづくり(住宅・建築物の耐震化、密集市街地の改善整備) | 全ての層に対応 | 大規模地震の発生による甚大な被害が懸念されていることを踏まえ、住宅・建築物の耐震化や密集市街地の改善整備の必要性と方策、事例等を概説します。 | |
| 160 | 魅力ある鉄道を目指して | 全ての層に対応 | 安全・快適で魅力ある鉄道を目指している鉄道行政全般をわかりやすく説明します。 | |
| 161 | 幹線鉄道の整備について(整備新幹線等) | 全ての層に対応 | 新幹線の歴史や新幹線の計画、また新幹線が出来ることでどれだけの効果があるかといった情報を提供します。 | |
| 162 | 都市鉄道の整備について(通勤ラッシュ緩和、地下鉄、空港アクセス鉄道等) | 全ての層に対応 | 大都市圏における通勤混雑緩和のための対策や、地下鉄、空港アクセス鉄道の整備等、都市鉄道の現状及び今後の取組みについて紹介 | |
| 163 | 鉄道駅のバリアフリー化の推進について | 全ての層に対応 | 行政担当者や鉄道利用者を対象に、誰もが安心して移動できる鉄道駅を目指し、鉄道事業者や行政が取り組んでいる状況について解説 | |
| 164 | 鉄道貨物輸送の役割について | 全ての層に対応 | 環境にやさしい大量輸送機関として期待されている鉄道貨物輸送の現状や今後の取組みについて紹介 | |
| 165 | 超電導リニアモーターカーの技術開発について | 中学生 | 超電導リニアモーターカーが動く仕組みやこれまでの技術開発の経緯について、中学校で学ぶ理科の知識を用いてわかりやすく説明します。 | |
| 166 | 次世代技術開発の推進について(フリーゲージトレイン) | 全ての層に対応 | フリーゲージトレインの技術開発の状況について | |
| 167 | 鉄軌道輸送の安全に関わる取組みについて | 全ての層に対応 | 鉄道の安全性向上への取組みについて | |
| 168 | 「使いやすい駅」への取組みについて | 行政関係者 | 周辺の開発と一体となった鉄道駅の改善や相互直通運転化等、利用者にとって使いやすい鉄道とするための措置について、施策としての取組みや先進事例を説明 | |
| 169 | 先進安全自動車(ASV)について | 全ての層に対応 | 先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車「先進安全自動車(ASV)」の概要について、解説します。 | ● |
| 170 | 自動車の安全基準について | 全ての層に対応 | 自動車の安全基準の概要や最新動向について、解説します。 | |
| 171 | 事業用自動車の安全対策 | 自動車運送事業者 | 事業用自動車の事故の発生状況や、事業用自動車の安全対策にかかる最新動向についてお話しします。 | |
| 172 | バスのはなし | 全ての層に対応 | バス事業の現状を分かりやすく解説 | |
| 173 | タクシーのはなし | 全ての層に対応 | タクシー事業の現状を分かりやすく解説 | |
| 174 | 地方の生活交通バス路線の確保について | 全ての層に対応 | 生活交通バス路線の現状、補助制度等を解説 | |
| 175 | トラック事業の現状と課題について | 全ての層に対応 | トラック事業の現在の状況や今後の課題等をお伝えします。 | |
| 176 | 自賠制度による交通事故被害者の救済対策について | 全ての層に対応 | 自賠制度による保険以外の被害者救済対策等について幅広くお話しします。 | |
| 177 | 自賠責保険について | 全ての層に対応 | 強制保険である自賠責保険についてお話しします。 | |
| 178 | 自動車の認証制度について | 全ての層に対応 | 自動車が市場に供給される前に安全や環境に関する基準への適合性を審査する認証制度についてお話しします。 | |
| 179 | チャイルドシートの安全性について | 全ての層に対応 | 安全なチャイルドシートの普及を図るため、安全基準を定めるとともに、基準への適合性を確認するため型式指定制度を設け、その製品にはEマークを貼付している。 | |
| 180 | 自動車のリコール制度について | 全ての層に対応 | 自動車のリコール制度の概要等についてお話しします。 | |
| 181 | 自動車アセスメントについて | 全ての層に対応 | 市販されている自動車やチャイルドシートに対して、安全性能を比較するための試験を行い、その結果を公表する「自動車アセスメント」についてお話しします。 | |
| 182 | 自動車整備士について | 全ての層に対応 | 自動車の安全確保及び環境保全のために自動車整備士が果たす役割と、その技能検定制度について説明。 | |
| 183 | 自動車の点検整備について | 全ての層に対応 | 事故防止や環境保全の観点から、日常点検や定期点検整備等自動車の保守管理の必要性及び点検整備を怠った場合の不具合や事故事例及び経費負担について説明。また、点検整備の励行のための取組みについて説明。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|----------------------------|-------------------|--|------------------|
| 184 | 自動車の環境対策について | 全ての層に対応 | 自動車の排出ガス規制、燃費制度、次世代自動車の普及促進等の概要について説明する。 | |
| 185 | 放射性物質等の安全輸送について | 全ての層に対応 | 放射性物質等の自動車輸送に関する業務の概要について説明する。 | |
| 186 | ボートステートコントロール(PSC)って何ですか？ | 中学生以上 | 航行の安全の確保、海洋環境等の保全のために、外国船舶監督官が、日本に寄港した外国船舶へ立入検査を行い、船舶の構造・設備、船員の資格証明、航海当直体制などが、国際条約に定められた基準を満たしているかどうかを監督するPSC(Port State Control)について、わかりやすく解説します。 | |
| 187 | 船用工業の現状と課題 | 全ての層に対応 | 我が国船用工業の現状、国際的な動向、船用工業の今後の方向性等について、わかりやすく解説。 | |
| 188 | ライフジャケットってなあに？ | 全ての層に対応 | ライフジャケット(救命胴衣)の種類、性能、その効果等について、解説します。 | ● |
| 189 | 旅客船のバリアフリー化について | 全ての層に対応 | 旅客船のバリアフリー化について説明する。 | |
| 190 | 外航海運の現状について | 中学生以上 | 最近の外航海運を取り巻く状況等について、お伝えします。社会科の勉強をする中学生から専門家の方まで、外航海運に興味のある方に幅広い話題を提供します。 | |
| 191 | 造船業の現状と対策について | 全ての層に対応 | 造船業の基盤強化に向けた取り組みについて | |
| 192 | 造船業における国際協定の推進について | 全ての層に対応 | 造船市場の動向と国際協定の推進について | |
| 193 | 造船業に関する海外プロジェクトの推進について | 全ての層に対応 | 造船業に関する海外プロジェクトの推進に関する取り組みについて分かりやすく説明。 | |
| 194 | 浮体式洋上風力発電の動向について | 全ての層に対応 | 日本や世界における浮体式洋上風力発電の動向について紹介します。 | |
| 195 | 海洋フロンティアへの挑戦 | 全ての層に対応 | フロンティア分野たる「海洋」分野への進出として、海洋産業の戦略的育成、海洋再生可能エネルギーの普及拡大、世界最先端の海洋環境技術開発等を紹介します。 | |
| 196 | 旅客船・フェリーのはなし | 全ての層に対応 | 国内旅客輸送の現状の説明 | |
| 197 | 内航海運の現状について | 全ての層に対応 | 内航海運の現状の説明 | |
| 198 | 船舶の安全・環境基準に係る動向について | 大学生以上 | 国内外における船舶の安全・環境基準に係る動向について紹介します。 | |
| 199 | 港湾の管理運営について | 地方公共団体、民間企業、教育機関等 | 港湾の管理、運営はどのような仕組みで行われているか。最近の話題とともに説明いたします。 | |
| 200 | 港湾における保安対策について | 高校生以上 | 改正SOLAS条約(海上人命安全条約)に対応した国際港湾施設の保安対策、及び各国際港湾に設置された港湾保安委員会を通じた水際対策、危機管理体制の強化に関する取り組みを紹介いたします。 | |
| 201 | 最近の港湾政策について | 全ての層に対応 | 港湾局における 最近の港湾政策について、具体例を交えてわかりやすく紹介いたします。 | |
| 202 | 港湾計画について | 行政関係者、大学生、社会人等 | 港湾計画の概要、効果、今後のあり方について紹介いたします。 | |
| 203 | 港湾整備事業の予算、評価について | 行政関係者、大学生、社会人等 | 港湾を整備するための事業制度、港湾整備の予算、港湾事業の評価制度について概要を説明すると共に、最近の主な施策を紹介いたします。 | |
| 204 | みなとまちづくり関連施策 | 全ての層に対応 | みなとを活用した地域活性化を進める「みなとまちづくり」に関する取り組みを紹介いたします。(みなとオアシス、クルーズ振興等) | |
| 205 | みなとの情報化について | 中学生以上 | みなとの情報化について、行政機関に提出する書類の電子化や、みなとの周辺の物流促進のための電子化などに関する取り組みを紹介。 | |
| 206 | 港運行政について | 大学生以上 | 港湾運送(港湾荷役)の現状と課題についてご説明いたします。 | |
| 207 | みなとの工事や油・ゴミの回収に使う船の仕組みについて | 小学生以上 | 航路等の浚渫や油流出事故、海上浮遊ゴミ回収で活躍する大型浚渫兼油回収船・海洋環境整備船の仕組みやはたらきについて紹介いたします。 | |
| 208 | プレジャーボート等の放置艇対策の推進について | 全ての層に対応 | プレジャーボート等の放置艇対策に関する施策の紹介・説明等をいたします。 | |
| 209 | リサイクルポート(総合静脈拠点港) | 全ての層に対応 | 港湾における総合的な静脈物流拠点の形成、海運を活用した効率的な広域静脈物流ネットワークの構築等について説明いたします。 | |
| 210 | みなとにおける自然体験活動や環境教育について | 全ての層に対応 | みなとや港の周辺の海岸における自然体験活動や環境教育活動の実態や課題、推進するための国の施策等について説明いたします。 | ● |
| 211 | 海岸事業の概要について | 全ての層に対応 | わが国の海岸の概要や利用状況、海岸事業とはどのようなものか、どのように役立っているのかなどを紹介いたします。 | |

国土交通本省出前講座一覧

平成30年9月3日現在

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|-------------------------|---------------|---|------------------|
| 212 | 海岸法について | 全ての層に対応 | 近年の国民のニーズへの対応や総合的な海岸管理制度の位置付け、国の役割の明確化等が図られた現在の海岸法の概要について紹介いたします。 | |
| 213 | 波浪観測について | 小学生以上 | 日本の周りの波浪観測について、様々な観測機器の仕組みや観測データの利活用例を紹介いたします。 | |
| 214 | 港湾構造物の役割について | 小学生以上 | 港湾における主要な構造物の役割を紹介いたします。 | |
| 215 | みなとにおける自然再生の取組 | 全ての層に対応 | 藻場・干潟の保全・再生・創出等、みなとにおける自然再生の取組を紹介いたします。 | ● |
| 216 | 東京湾再生プロジェクト | 全ての層に対応 | 「海の再生プロジェクト」の1つである「東京湾再生プロジェクト」の取組を紹介いたします。 | |
| 217 | 里浜づくりについて | 全ての層に対応 | 多様で豊かなかつての「海辺と人々とのつながり」を現在の暮らしに適う形で蘇らせる「里浜づくり」について、事例を通して、里浜づくりのヒント、アイデア等を紹介いたします。 | |
| 218 | 海面処分場における廃棄物の処理について | 全ての層に対応 | 浚渫土砂や廃棄物を処分するための海面処分場整備に関する施策等について説明をいたします。 | |
| 219 | 港湾における総合的低碳素化施策について | 全ての層に対応 | 港湾活動に伴う温室効果ガス削減に向けた、港湾地域における省エネルギー化、再生エネルギーの利活用、CO2の吸収源対策等の取組を紹介いたします。 | |
| 220 | 近年の航空産業政策の動向 | 大学生以上 | 近年の航空産業政策の動向 | |
| 221 | 空港の計画について | 全ての層に対応 | 我が国の空港の果たしてきた役割、今後の目指すべき方向など皆様と一緒に考えましょう。 | |
| 222 | 一般空港の整備について | 全ての層に対応 | 空港の整備について、わかりやすく説明します。 | |
| 223 | 空港ターミナルについて | 全ての層に対応 | 空港の航空機を駐機するエプロンや旅客ターミナルビル、駐車場・構内道路の計画について、わかりやすく説明します。 | |
| 224 | 空港の維持管理について | 全ての層に対応 | 空港施設の維持管理についてわかりやすく説明します。 | |
| 225 | 航空従事者制度について | 高校生以上 | 航空従事者制度について説明 | |
| 226 | 国際民間航空機関(ICAO)の概要について | 全ての層に対応 | 国際民間航空の安全かつ秩序ある発達等を目的とした国際民間航空機関(ICAO)について、その概要を説明します。 | |
| 227 | 空港ターミナルビルにおけるバリアフリーについて | 全ての層に対応 | ターミナルビルにおけるバリアフリーについて説明。 | |
| 228 | 東京国際空港(羽田)について | 小学生以上 | 東京国際空港の概要等について説明。 | |
| 229 | 成田国際空港について | 小学生以上 | 成田国際空港の概要等について説明。 | |
| 230 | 関西国際空港について | 高校生以上 | 関西国際空港の概要等について説明。 | |
| 231 | 中部国際空港について | 高校生以上 | 中部国際空港の概要等について説明。 | |
| 232 | 航空保安業務について | 小学生以上 | 空港などで行われている管制業務等について紹介。 | |
| 233 | 環境に優しい空港(エコエアポート)について | 全ての層に対応 | 環境に優しい空港(エコエアポート)の取り組みについて、わかりやすく説明します。 | |
| 234 | 最近の航空行政について | 全ての層に対応 | 最近の航空行政における取組について説明。 | |
| 235 | ビジネスジェットの推進について | 全ての層に対応 | ビジネスジェットの推進に関する取組について説明。 | |
| 236 | 北海道の開発について | 全ての層に対応 | 我が国全体の安定と発展に寄与することを目的に、国により進められている北海道の開発について、その制度、歴史、北海道総合開発計画など幅広くその取組について紹介いたします。 | |
| 237 | アイヌ文化等の普及・啓発について | 全ての層に対応 | 国土交通省が行っているアイヌの伝統や文化に関する普及啓発のための取組を紹介いたします。 | |
| 238 | 国土交通省の政策評価 | 行政関係者、大学生、社会人 | 国土交通省がどのように政策評価に取り組んでいるかをお話いたします。目標による行政運営、成果重視、政策のマネジメントサイクルの確立など、国土交通省の政策評価の背景となっている基本的な考え方についてもご説明いたします。 | |
| 239 | 独立行政法人の評価 | 大学生、地方公共団体 | 13年4月に発足した独立行政法人の評価を中心にお話いたします。制度の目的や仕組みとともに、評価の考え方・基準についてご説明いたします。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|--------------------|------------------------|--|------------------|
| 240 | 観光立国の実現に向けた取組みについて | 全ての層に対応 | 観光行政の現状について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。 | |
| 241 | 外国人旅行者の誘致について | 全ての層に対応 | 外国人旅行者誘致に向けた取組みについて、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。 | |
| 242 | 国民の休暇取得の促進について | 全ての層に対応 | 企業における年次有給休暇取得の促進や自治体による「地域の休日」がもたらす効果を中心に、休暇制度の改善策について小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。 | |
| 243 | 観光による地域振興の取組について | 全ての層に対応 | 観光による地域振興の取組について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。 | |
| 244 | 観光の経済効果について | 全ての層に対応 | 観光のもつ経済効果について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。 | |
| 245 | MICEについて | 全ての層に対応 | M(企業会議)、I(観光旅行)、C(国際会議)、E(展示会)などのビジネスインバウンドの促進に向けた取組について、小学生から専門家の方まで、対象に応じてわかりやすく説明します。 | |
| 246 | 気象予報士制度と民間気象事業 | 高校生以上 | 気象予報士制度と民間気象事業について、最新のデータに基づき、わかりやすく解説します。 | |
| 247 | 防災気象情報とその利用 | 防災関係機関の職員等 | ①気象庁(気象台)が発表する防災気象情報の種類や利用方法について説明する。 ②防災気象情報の技術的基盤と予測精度について解説する。 ③情報利用者側と解りやすい防災気象情報に改善するための質疑応答を行う。 | |
| 248 | 台風に備えて | 全ての層に対応 | ①台風の発生・発達・移動の仕組みと予報方法を解説する。 ②台風のもたらす暴風・大雨・高潮などの現象について解説する。 ③台風に伴う災害の特徴や、発表される気象情報の利用法を知り、災害の防止・軽減の役立てる。 | |
| 249 | 大雨に備えて | 全ての層に対応 | ①大雨のときの雨の降り方、大雨をもたらす気象現象の機構、大雨の予報方法について解説する。 ②近年の大雨災害の特徴や気象庁の行っている大雨関連の各種情報について説明し、大雨災害の防止・軽減に役立てる。 | |
| 250 | 大雪に備えて | 全ての層に対応 | ①大雪の降る仕組みや大雪の予報方法について、それぞれの地域の特性を解説する。 ②大雪災害の特徴や気象庁の行っている大雪関連の各種情報について説明し、大雪災害の防止・軽減に役立てる。 | |
| 251 | 天気予報の利用解説 | 全ての層に対応 | ①天気予報の用語などを解説する。 ②最先端の天気予報技術等の解説をする。 | |
| 252 | 船舶と気象情報 | 全ての層に対応 | ①気象庁が船舶等海上の利用者を対象に提供している気象情報の解説 ②GMDSSの枠組みでの気象情報の役割 ③各種の気象情報(FAX図を含めた)の利用方法 | |
| 253 | 飛行機と気象情報 | 全ての層に対応 | ①気象庁が航空機向けに提供している気象情報の解説 ②航空機の運行の安全のための飛行場予報、航空路予報等の役割 | |
| 254 | 数値予報について | 高校生以上 | 気象庁が発表する天気予報、週間予報、防災情報などの基礎資料となっている数値予報が、高度なIT技術基盤の上に成り立っている仕組みを紹介する。 | |
| 255 | 温室効果ガスとオゾン層 | 中学生以上 | 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素やメタンガス、オゾン層破壊もたらすフロンなどの大気中の微量気体がどのように変化しているのか、その変化がどのように地球環境に影響を与えるのか、また私たちの生活にどのような影響を与えるのかなどについて分かりやすく解説し、地球環境観測の重要性についての理解を深めます。 | |
| 256 | 気象の観測について | 中学生以上 | 気象観測について、観測方法や観測機器の仕組み等について説明し、広く国民に気象観測の重要性を理解していただく。 | |
| 257 | 地球温暖化について | すべての層に対応 | 地球温暖化などの気候変化や異常気象について、気象庁が観測した過去100年以上のデータからわかることや、コンピュータで予測した将来の気候変化について解説します。さらに地球温暖化が私たちの生活にどのような影響を及ぼすかについて理解を深めます。 | |
| 258 | 季節予報について | 地方公共団体、民間企業、大学等教育・研究機関 | 長期間の天候の見通しを行う季節予報は、国や地方公共団体による営農対策、各種産業における生産管理等の分野に利用され、最近では企業活動の天候リスクを回避するための利用が注目されています。季節予報の内容や、技術的な背景、季節予報の改善の方向について紹介します。 | |
| 259 | 高潮災害を防ぐために | 中学生以上 | 高潮による災害を未然に防ぐために、高潮発生のしくみや危険な場所・時間帯等についてわかりやすく解説します。また、高潮に対する日頃からの備えや避難時の留意点等についても解説します。 | |
| 260 | 地震・津波災害の防止軽減に向けて | 全ての層に対応 | 地震や津波の発生のしくみ、過去の地震・津波災害について解説すると共に、地震・津波観測監視体制、津波警報・注意報や地震津波に関する情報等、気象庁における地震・津波災害の防止軽減に向けた取り組みを紹介します。 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|---------------------------------------|---------|--|------------------|
| 261 | 南海トラフ地震について | 中学生以上 | 次の大規模地震の切迫性が高まっている「南海トラフ地震」。気象庁での監視体制や気象庁から発表する情報について紹介します。 | |
| 262 | 火山観測と噴火警報・予報 | 全ての層に対応 | 全国の火山活動に対する観測体制と噴火警報・予報の発表、噴火警戒レベルについて等、気象庁の役割とその取り組みについて紹介します。 | |
| 263 | 緊急地震速報について | 全ての層に対応 | 地震による強い揺れが到達する前に、これから強い揺れがくることを知らせる「緊急地震速報」を活用した、地震から身を守る方法などについて紹介します。緊急地震速報の特徴やこれまでの地震情報との違い、地震発生の仕組みなどについても解説します。 | |
| 264 | 長周期地震動について | 全ての層に対応 | 大地震に伴って発生し、高層ビル等を大きく揺らし被害を発生させる長周期地震動について、気象庁の取り組みについて紹介します。 | |
| 265 | 津波から命を守るために | 全ての層に対応 | 津波から自ら判断して避難することの大切さや、避難に必要な正しい津波の知識や日頃の津波への備えについて解説します。 | |
| 266 | 海上保安レポートについて | 全ての層に対応 | 最新版の海上保安レポートを使用し、海上保安庁の仕事に興味のある方に対して、海上保安業務について分かりやすく、お話しします。 | |
| 267 | 海難防止のはなし | 全ての層に対応 | 近年、プレジャーボートの海難が増加している現状を踏まえ、海事関係者のみならず、広く国民全般に対し、海難防止に関する知識等をお話しします。 | |
| 268 | 海上における船舶の交通ルールについて | 高校生以上 | 海上における船舶の交通ルールについてお話しします。 | |
| 269 | 灯台の生い立ちから最先端技術の導入まで | 全ての層に対応 | 海の道しるべとしての灯台の誕生から、現在の航路標識の種類、働き、構造、最先端技術の導入や最近の動向までお話しします。 | |
| 270 | AISとは | 高校生以上 | AIS(船舶自動識別装置)とはどういうもので、どのようなことに利用されているのかを紹介します。 | |
| 271 | 日本の海上交通センターについて | 全ての層に対応 | 海の交通整理を行っている海上交通センターの業務について紹介をし、その役割についてお話しします。 | |
| 272 | 海上保安庁による海賊対策 | 全ての層に対応 | 東南アジアにおける海賊問題の現状と海上保安庁が実施する海賊対策(東南アジア等各国海上保安機関の法執行能力向上の為に支援、国際的協力体制の拡充等)について説明します。 | |
| 273 | 海上保安庁による密航防止対策 | 全ての層に対応 | 不法入国事犯の現状と手口のほか、海上保安庁が、これら事犯の摘発にあたり、いかに取り組んでいるか等について説明します。 | |
| 274 | 海上保安庁による薬物・銃器の密輸入対策 | 全ての層に対応 | 薬物・銃器の密輸事犯の現状と手口のほか、海上保安庁が、これら事犯の摘発に国内外の関係機関と連携し、いかに取り組んでいるか等について説明します。 | |
| 275 | 海での安全について (自己救命策確保について) | 高校生以下 | マリネレジャーでの危険事項や、「ライフジャケットの常時着用」「防水バック入り携帯電話の連絡手段の確保」「海のももは118番」の3つの基本を柱とした自己救命策確保について、お話しします。 | ● |
| 276 | 出動！海上保安庁の海難救助 | 高校生以上 | 人命・財産の救助のための海難救助体制について、特捜隊や潜水士などの救助技術・資器材の説明のほか、海難現場での体験談などを交えて海上保安庁の救助の実態を分かりやすくお話しします。 | |
| 277 | 海の情報いろいろ | 全ての層に対応 | 海の水温、海水の流れ、潮の満ち引き、海底の地形及び海図などの海の情報について、わかりやすくお話しします。また、海に関する質問の窓口である「海の相談室」、海洋のデータの収集・管理・提供を行っている日本海洋データセンター、インターネットでの海の情報地図上に重ねて表示できる「海洋台帳」などによる情報の入手方法や活用方法についても紹介します。 | |
| 278 | 海図の話 | 全ての層に対応 | 航海の安全に必要な不可欠な海図について、その見方、使い方、海図の歴史(紙の海図から電子海図まで)、海図作成方法、水深測定の方法などについて一般の方へもわかりやすくお話しします。 | |
| 279 | 海流について | 全ての層に対応 | 日本の周辺海域を流れる黒潮、親潮、対馬海流などについて、それぞれの特徴や世界の海流の話、最先端の観測手法、インターネットによる成果の公表などについてお話しします。また巡視船艇等による捜索救助活動などの海上保安業務への活用方策についても解説いたします。 | |
| 280 | 暦の話 | 全ての層に対応 | 海上保安庁では、船が太陽や星などの天体を使って航海するときに使用する天測暦という暦を作っています。この暦には天体の位置の他、日の出、日の入り、日食や月食についても載っています。これらの天体現象や暦にまつわるいろいろな話題についてお話しします。 | |
| 281 | わが国の大陸棚について (領海・排他的経済水域を含む) | 全ての層に対応 | 国連海洋法条約が定める大陸棚とは何か、我が国の大陸棚にはどんな資源が期待できるか、我が国はその大陸棚を拡大・確保するためにどのような取り組みを行ってきたかなど、長年にわたる海洋調査成果に基づく海底のビジュアルなムービーとともに幅広い話題を提供いたします。 また領海や排他的経済水域のことなどについても、わかりやすくお話しします。 | |
| 282 | 海域における地震・火山噴火への取組み (海洋における科学的調査から) | 全ての層に対応 | 地震対策や火山噴火予知のために実施している以下の項目に関係するお話しをします。 ・海底地震変動観測 ・海底地形(活断層)調査 ・津波シミュレーションと津波防災情報図 ・火山噴火予知調査 | |

| No. | 講座名 | 主な対象 | 講座内容 | 小・中学生に 特におすすめ |
|-----|---------------------------|-------------------------------|--|------------------|
| 283 | 海洋汚染について | 全ての層に対応 | 日本周辺海域(主要湾を含む)の海洋汚染・放射能調査の概要についてお話します。 | |
| 284 | 海難審判制度と事例からみた海難防止策について | 海事関係者 | 海難審判所は、海難を発生させた海技従事者に対し、審判という準司法的手続きによって行政処分を行います。海難審判制度の紹介と審判の結果である裁決の事例に基いた海難の防止策について説明します。 | |
| 285 | 運輸事業者の安全に関する企業風土測定ツールについて | 運輸事業者等 | 国政研では、運輸事業者を対象とする安全に関する企業風土測定ツールを、モードごと(自動車版・鉄道版・海運版・航空版)に開発しました。このツールの活用方法・事例等について、解説を行います。 | |
| 286 | 運輸安全委員会について | 一般(高校生以上) 運輸関係事業者等 | 運輸安全委員会の組織経緯、業務などについてわかりやすく説明します。 | |
| 287 | 事故調査って何だろう? | 小学生以上 | 小学生以上の子供に「事故調査」についてわかりやすく説明します。 | ● |
| 288 | 官庁施設における雨水利用の推進について | 地方自治体等 公共発注機関 | 官庁施設において雨水を有効活用し、便所洗浄水や散水などに利用するための施策の推進及び関連する取組について紹介する。 | |
| 289 | 津波防災地域づくり推進計画について | 行政関係者等 | 津波防災地域づくり法の概要及びこれに基づく推進計画について、作成市町村の推進計画例を交えながら、分かりやすく説明します。特に、推進計画の作成を企画・検討している市町村を想定していますが、津波防災に興味・関心を持つ市町村にも対応できます。 | |
| 290 | 公共建築工事における発注者の役割 | 地方自治体等 公共発注機関 | 社会資本整備審議会により答申された官庁施設整備における発注者のあり方について、その提言内容である公共建築工事における発注者の役割(事業部局との連携、公共建築工事の発注と実施)を中心に説明します。公共建築工事の発注と実施の中で特に重点的にお聞きになりたい内容がございましたらお知らせ下さい。 | |
| 291 | 都市の緑地保全及び緑化推進に関する取組について | 全ての層に対応 | 都市の緑地の保全及び緑化の推進に関する各種制度の概要及び取組事例等について説明する。 | |
| 292 | 地域のモビリティ確保 | 行政関係者、運輸事業関係者、公益法人、市民団体、学校法人等 | 地域における人の円滑な移動を確保するための交通施策のあり方や、施策立案のノウハウを説明します。 | |